



イベント 終了しました

世界史を変えた薬の歴史

キーワード	日比谷カレッジ,薬
内容	<p>医薬品は、人類の歴史が始まる以前から我々の傍らにあり、多くの人々を病の苦しみから救ってきました。一方で、医薬は使い方を誤れば害毒ともなりません。このため、医薬は歴史にプラスマイナスの両面で、大きな影響を与えてきました。</p> <p>イエズス会の宣教師たちが、マラリアを癒やす不思議な木に出会っていなかったら、もしマゼランやコロンブスがビタミンCを知っていたら、もしモルヒネの分子が少しでも違った構造であったなら——、間違いなく、世界地図は今と全く違うものになっていたでしょう。</p> <p>この講座では、医薬という切り口を通して世界の歴史を眺めつつ、医療と人類の現在と未来を考えてみたいと思います。</p>
日にち	2016年07月20日（水） 19:00から20:30
日にち説明	18:30開場

場所	地下一階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
発信者	千代田区立日比谷図書文化館
定員	60名（事前申込順）
参加費用	1,000円

講師・出演者	佐藤健太郎
プロフィール	茨城県出身。東京理科大学、東京工業大学大学院（修士）卒業の後、国内の製薬企業で医薬品研究に携わる。そのかたわら、ウェブサイト「有機化学 美術館」を立ち上げ、化学に関する情報を発信してきた。2007年に退職、独立してサイエンスライターとなる。2009年より3年間、東京大学理学系研究科化学専攻にて特任助教（広報担当）に就任、東大の化学系の研究内容発信に携わった。現在は再びフリーの立場で、化学・医薬関連の記事・書籍執筆を行っている。2010年科学ジャーナリスト賞、2011年第1回化学コミュニケーション賞（個人）を受賞。著書に「医薬品クライシス」「炭素文明論」（いずれも新潮社）、「ゼロリスク社会の罨」（光文社）、「ふしぎな国道」「世界史を変えた薬」（いずれも講談社）など。

主催	千代田区立日比谷図書文化館
----	---------------

問い合わせ先	千代田区立日比谷図書文化館（03-3502-3340）
--------	-----------------------------

申込期間	2016年05月20日 10:00 から2016年07月20日 19:00
------	---------------------------------------

申込方法	電話（03-3502-3340）、Eメール（college@hibiyal.jp）、来館（1階受付）いずれかにて、①講座名(または講演会名)、②お名前(よみがな)、③電話番号をご連絡ください。
------	--

関連リンク	有機化学美術館分館（佐藤健太郎氏ブログ）
-------	--------------------------------------

カレンダー表示 <input type="checkbox"/> イベント開催日 <input type="checkbox"/> 休館日	2016年 07月						
	日	月	火	水	木	金	土
						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30

31

発信日

2016.05.20



ツイート